

# 伊奈町子ども・子育て会議 条例が制定されました



町民が利用しやすい運営を期待します

12月定例会は、12月3日から12月17日までの15日間の会期で開かれ、町長から提出された15議案は、全て原案どおり可決されました。また一般質問では、7人の議員が町政に対し質問しました。

## 条 例

伊奈町子ども・子育て会議条例の制定  
子ども子育て支援法が制定されたことに伴い、伊奈町子ども・子育て会議を設置する。  
(全員賛成)

## 指 定

公の施設の指定管理者の指定

1 公の施設の名称

伊奈町総合センター  
(老人福祉センター・コミュニティセンター及び児童館)

2 指定管理者となる団体の名称

アイル・オーエンスグループ  
アイル・コーポレーション株式会社

3 指定の期間

平成26年4月1日から平成28年3月31日まで  
(全員賛成)

## 人 事

人権擁護委員の選任に同意

人権擁護委員茂木洋一氏の任期が、平成26年6月30日で満了となるため、引き続き茂木洋一氏を選任することに同意した。

(全員賛成)

人権擁護委員齋藤和郎氏の任期が、平成26年6月30日で満了となるため、引き続き齋藤和郎氏を選任することに同意した。

(全員賛成)

公平委員会の委員の選任に同意

公平委員会の委員に、川田貴雄氏を選任することに同意した。

(全員賛成)

## 補正予算

平成25年度伊奈町国民健康保険特別会計  
歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれに95万円を追加して、歳入歳出予算の総額をそれぞれ43億5千336万5千円とした。

職員の手当等である。



### 私たちの判断 12月定例会 議員ごとの賛否結果

議案名(請願)	上野 尚徳	中原 敦子	毛塚 眞一	齋藤 照夫	奥田とみ子	上野 克也	加藤 利明	水上 邦雄	大沢 淳	佐藤 弘一	大谷 保雄	矢部 松男	青木 久男	村山 正弘	鈴木 明	山本 重幸
「消費税増税に反対する意見書」の提出を求める請願書	×	×		×	×	×	×			×	×	×	×	-	×	×
表の見方...「○」は賛成、「×」は反対、「-」は採決に加わらなかったことを表します。また、全員賛成の議案は記載しません。議長は、賛否が同数などの場合のみ採決に参加し、それ以外は採決に参加しません。																

# 請願2件を審査しました

## 請願 2 件を審査

### 採択

小中学校の普通教室にエアコンを設置することを求める請願

請願者 金子寿子 他5名

紹介議員 佐藤弘一 大沢淳 矢部松男

主旨

昨今の異常気象の中、子ども達は猛暑のために集中して勉強できない。児童生徒の健康と学習環境を改善するために、早急なエアコン（冷暖房）の設置を望む。

### 不採択

「消費税増税に反対する意見書」の提出を求める請願書

請願者 埼玉土建上尾伊奈支部 支部長 嶋村和利 他494名

紹介議員 水上邦雄

主旨

平成26年から、消費税を8%に引き上げることが重大問題となっている。住民の暮らしや地域経済に深刻な打撃を与える、消費税増税の実施を中止することを求める意見書の採択・送付を求める。

### 討論

#### 賛成

消費税の逆進性は明らか

低所得者世帯と高所得者世帯の負担率は広がり貧困と格差は広がる。持続可能な社会保障の安定財源としているが

復興特別法人税の前倒し廃止や、資本金1億円以上の大企業の飲食費の半額を経費として認め、研究開発減税も増やす方向。内部留保270兆円の大企業に自分の負担を求めるべきだ。

#### 反対

消費税増税は、3党（自民・民主・公明）で協議し「社会保障と税の一体改革」は今後少子高齢化が加速し社会保障費がさらに増える。その財源に消費税の引き上げ分を充てる。公明党は10%時に軽減税率の導入を約束。国の将来を考えればしかたない事、国民の多くが賛成している。今回、一団体の埼玉土建上尾、伊奈支部の494名の請願に反対し討論とする。



謹んで新年の

お慶びを申し上げます

議長 村山 正弘

本年が皆様にとりまして幸多き年でありますよう祈願いたします。

今年は、国の経済施策によりデフレ脱却、消費税増など私たちの日常生活に大きな影響がでてくることと予想されます。

一方で伊奈町の高齢化は年々進み今年度中には高齢化率は20%台となると思います。

子供を産み育てやすい環境、元気高齢環境づくりなど皆様とともに取り組む課題とします。

伊奈町議会

は、昨年4月施行の議会基本条例にのっとり、積極的情報公開、報告会開催など町民参加の議会へ努力いたします。

皆様の、ご指導ご鞭撻を願ひ申し上げましてご挨拶といたします。

